



高齢者問題を相談事例に基づき
問答形式で実務に役立つように解説!!

高齢者をめぐる 法律問題入門

編著：高齢者をめぐる法律問題研究会

A5判、定価本体2,200円(税別)

平成 28 年 3 月

各 位

東京都弁護士協同組合 理事長 根岸 清一

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当組合では、組合員の皆様のため様々な事業を展開しており、東弁協叢書や東弁協選書等の書籍を刊行してまいりました。

特に東弁協叢書は、企画や内容を検討する段階から当組合が関与して、内容及び質共に弁護士業務に役立つ良書を刊行し、多くの弁護士より好評を戴いているところですが、このたび、東弁協叢書の第15冊目となる「高齢者をめぐる法律問題入門」を刊行いたしました。

ご承知のとおり、近年、我が国では高齢化が急速に進み、新聞その他の各種メディアでも「高齢化社会」という言葉が多く見られます。これまでも後見や相続等で様々な法律問題がありましたが、今後は高齢者の住居や介護等の生活上の問題や後見、相続その他の法律問題がまさに身近な事柄として質・量ともに増えてくるものと予想されます。そこで、本書では身近な法律相談に出てくるであろう事例を主として取り上げ、分かりやすく解説を加えました。そのため、本書は、若手弁護士に加え、高齢者問題に携わる専門知識を必要とする一般の方々にとっても、お役に立てる内容であると思います。

つきましては、本書を販売斡旋いたしますので、ご購入ご希望の方は裏面申込書にて、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

謹白